



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年11月13日

上場会社名 株式会社 平賀

上場取引所 東

コード番号 7863 URL <http://www.pp-hiraga.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中前 圭司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 上出 真太郎

TEL 03-3991-4541

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	2,921	31.7	151		137		94	
2020年3月期第2四半期	4,279	19.4	155	702.4	175	322.7	180	179.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	32.61	
2020年3月期第2四半期	48.89	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	6,329	2,489	2,489	2,553	39.3	856.51
2020年3月期	5,292	2,553	2,553	2,553	48.3	877.57

(参考)自己資本 2021年3月期第2四半期 2,489百万円 2020年3月期 2,553百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		15.00	15.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,700	18.8	0		20	93.4	7	97.5	2.41

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	4,015,585 株	2020年3月期	4,015,585 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2021年3月期2Q	1,109,545 株	2020年3月期	1,105,700 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	2,908,104 株	2020年3月期2Q	3,683,385 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 業績予想などの将来予想情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期貸借対照表	P. 5
(2) 四半期損益計算書	P. 7
第2四半期累計期間	P. 7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 9
(6) セグメント情報	P. 9
(7) 重要な後発事象	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化しており、経済環境や個人消費に一部持ち直しの動きがみられるものの、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社を取り巻く環境におきましては、インターネット広告が増加し続ける一方、従前からの紙媒体による広告の縮小が継続しております。また、当期においては、新型コロナウイルス感染症による影響により、チラシ等の印刷の受注が減少し、経営環境は厳しい状況が続いております。

そのような状況の中、営業部門につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大によるオンライン化のニーズをいち早く捉え、動画・WEB・LINE等の拡販を強化し、実店舗ではソーシャルディスタンスを促すPOP等で、店舗のさまざまな課題の解決をサポートしてまいりました。また、新型コロナウイルス後の経済や消費の縮小を見越して、新たな業種の開拓及び販路拡大にも注力し、専門性の高いマーケティング戦略でクライアント支援を継続することにより、強固な顧客基盤を築いてまいりました。

生産面につきましては、4月に導入した最新鋭機のオフセット輪転印刷機による生産効率の改善により内製化を進め外部流出コストの削減、資材・材料購入方法の見直し及び販管費の削減により収益構造の改善にも取り組んでまいりました。

また、当社では全従業員の検温やマスク着用、アルコール消毒、手洗いや換気など、感染拡大防止に努めてまいりました。テレワークや時差出勤の推進、WEBによる会議や商談の導入など、従業員が安心安全に働ける職場環境づくりにも注力してまいりました。

これらにより、当第1四半期会計期間(2020年4月1日～2020年6月30日)の営業損失は1億83百万円でありましたが、当第2四半期会計期間(2020年7月1日～2020年9月30日)においては営業利益は31百万円となり、黒字に転じた事により、当第2四半期累計期間の営業損失は1億51百万円となりました。

今後も新型コロナウイルスによる市場の変化を視野に入れ、戦略的な投資を積極的に進め、既存事業における安定的かつ恒常的な利益の創出及び需要増が見込めるサービスの拡販を強化してまいります。さらに、流通業から外食産業や各種メーカー、金融業や学習塾・学校の新たな業種へ拡大することにより、より強い企業ブランドの確立を目指してまいります。

以上の結果から、当第2四半期累計期間の業績は、売上高は29億21百万円(前年同四半期比31.7%減)、営業損失は1億51百万円(前年同四半期は1億55百万円の営業利益)、経常損失は1億37百万円(前年同四半期は1億75百万円の経常利益)、四半期純損失は94百万円(前年同四半期は1億80百万円の四半期純利益)となりました。

なお、新型コロナウイルス感染症関連費用として、51百万円を休業手当として特別損失に計上しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産の残高は、38億79百万円(前事業年度末は32億28百万円)となり、前事業年度末と比べ6億51百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、受取手形及び売掛金が35百万円、未収入金が52百万円減少したものの、現金及び預金が7億14百万円、電子記録債権が17百万円、仕掛品が12百万円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第2四半期会計期間末における固定資産の残高は、24億49百万円(前事業年度末は20億64百万円)となり、前事業年度末と比べ3億85百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、有形固定資産が2億52百万円、投資有価証券が1億10百万円、投資その他の資産のその他に含まれている繰延税金資産が31百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債の残高は、28億88万円(前事業年度末は17億46百万円)となり、前事業年度末と比べ11億41百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、支払手形及び買掛金が1億6百万円、電子記録債務が95百万円減少したものの、短期借入金が10億円、その他に含まれている未払費用が2億18百万円、その他に含まれている未払消費税等が45百万円、その他に含まれている預り金が59百万円、その他に含まれている未払金が10百万円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第2四半期会計期間末における固定負債の残高は、9億52百万円(前事業年度末は9億92百万円)となり、前事業年度末と比べ39百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、長期借入金が20百万円、退職給付引当金が19百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は、24億89百万円(前事業年度末は25億53百万円)となり、前事業年度末と比べ64百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、利益剰余金が1億38百万円減少したものの、その他有価証券評価差額金が74百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、25億79百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動におけるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動におけるキャッシュ・フローは、1億31百万円の収入(前年同四半期は1億89百万円の収入)となりました。これは主に税引前四半期純損失が1億58百万円、減価償却費が86百万円、売上債権の減少額が18百万円、仕入債務の減少額が2億2百万円、法人税等の支払額が4百万円生じたことによるものであります。

(投資活動におけるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動におけるキャッシュ・フローは、3億53百万円の支出(前年同四半期は59百万円の支出)となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出が3億50百万円生じたことによるものであります。

(財務活動におけるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動におけるキャッシュ・フローは、9億36百万円の収入(前年同四半期は47百万円の支出)となりました。これは短期借入金の純増額が10億円、配当金の支払額が43百万円生じたことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予想情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年8月7日公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,864,507	2,579,350
受取手形及び売掛金	943,799	908,618
電子記録債権	37,409	54,922
商品及び製品	37,352	39,934
仕掛品	63,540	76,422
原材料及び貯蔵品	75,545	70,838
未収入金	152,377	99,586
その他	55,519	51,229
貸倒引当金	△2,039	△1,299
流動資産合計	3,228,011	3,879,604
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	353,452	343,066
土地	834,953	834,953
その他(純額)	260,738	523,838
有形固定資産合計	1,449,143	1,701,858
無形固定資産		
その他	42,059	42,606
無形固定資産合計	42,059	42,606
投資その他の資産		
投資有価証券	419,807	529,823
破産更生債権等	6,905	6,905
その他	153,356	175,411
貸倒引当金	△6,965	△6,965
投資その他の資産合計	573,104	705,174
固定資産合計	2,064,307	2,449,639
資産合計	5,292,319	6,329,243
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	518,181	411,254
電子記録債務	575,789	479,943
短期借入金	230,000	1,230,000
一年内返済予定長期借入金	40,512	40,512
未払法人税等	73,339	76,485
賞与引当金	100,527	107,356
その他	208,274	542,501
流動負債合計	1,746,625	2,888,052
固定負債		
長期借入金	354,488	334,232
退職給付引当金	550,351	530,666
その他	87,236	87,236
固定負債合計	992,075	952,135
負債合計	2,738,701	3,840,188

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	434,319	434,319
資本剰余金	415,947	415,947
利益剰余金	2,196,456	2,057,647
自己株式	△570,439	△570,439
株主資本合計	2,476,285	2,337,475
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	175,347	249,594
土地再評価差額金	△98,014	△98,014
評価・換算差額等合計	77,332	151,580
純資産合計	2,553,617	2,489,055
負債純資産合計	5,292,319	6,329,243

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	4,279,079	2,921,333
売上原価	3,409,032	2,431,663
売上総利益	870,046	489,669
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	258,015	241,654
賞与引当金繰入額	38,380	38,435
退職給付費用	4,915	5,654
その他	413,365	355,344
販売費及び一般管理費合計	714,676	641,089
営業利益又は営業損失(△)	155,369	△151,420
営業外収益		
受取利息	65	1
受取配当金	6,149	5,999
受取家賃	4,529	6,586
作業くず売却益	7,630	3,989
その他	3,242	6,699
営業外収益合計	21,617	23,276
営業外費用		
支払利息	1,231	5,055
その他	66	4,160
営業外費用合計	1,297	9,216
経常利益又は経常損失(△)	175,689	△137,360
特別利益		
受取保険金	114,435	-
受取補填金	300	-
補助金収入	-	47,404
特別利益合計	114,735	47,404
特別損失		
下請代金返還金	267	-
休業手当	-	51,618
火災損失	42,481	-
損害補償損失	-	17,136
特別損失合計	42,749	68,755
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	247,676	△158,711
法人税、住民税及び事業税	40,891	320
法人税等調整額	26,690	△64,200
法人税等合計	67,581	△63,880
四半期純利益又は四半期純損失(△)	180,094	△94,831

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	247,676	△158,711
減価償却費	36,032	86,079
貸倒引当金の増減額(△は減少)	50	△740
賞与引当金の増減額(△は減少)	22,100	6,828
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△24,046	△19,684
受取利息及び受取配当金	△6,214	△5,077
支払利息	1,231	5,055
売上債権の増減額(△は増加)	△22,334	18,395
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,330	△10,758
仕入債務の増減額(△は減少)	113,816	△202,773
その他	△178,774	418,257
小計	190,867	136,870
利息及び配当金の受取額	6,214	5,077
利息の支払額	△1,188	△5,538
受取補填金	300	-
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△6,797	△4,439
営業活動によるキャッシュ・フロー	189,395	131,969
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△56,892	△350,571
投資有価証券の取得による支出	△3,802	△2,999
貸付金の回収による収入	180	136
その他	780	△375
投資活動によるキャッシュ・フロー	△59,733	△353,810
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	1,000,000
一年内返済予定長期借入金の返済による支出	-	△20,256
配当金の支払額	△47,557	△43,060
財務活動によるキャッシュ・フロー	△47,557	936,683
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	82,104	714,842
現金及び現金同等物の期首残高	1,712,618	1,864,507
現金及び現金同等物の期末残高	1,794,723	2,579,350

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

当社の報告セグメントは単一であり、報告セグメントの記載を省略しております。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

以 上